

「世界農業遺産」をめざそう！会員通信 第17号

こんにちは！世界農業遺産推進係です

■プロモーション映像の御紹介■

“琵琶湖と共生してきた滋賀の農林水産業を次世代へ” ～世界農業遺産をめざして～
去る3月17日に開催した「琵琶湖と共生する滋賀の農林水産業推進協議会」設立準備会の第2回総会のオープニング映像が、YouTubeで御覧いただけるようになりました。

近江の人々の営み中で受け継がれてきた「琵琶湖と共に生きる」という想いは、環境こだわり農業など現代の自然と調和した滋賀の農林水産業の取組の原動力であり、滋賀が世界に誇るものです。環境のこと、生きもののこと、未来のことを考えながら行う琵琶湖と共生してきた農林水産業を次の世代へと引き継いでいきましょう。

https://www.youtube.com/watch?v=B69_26Qsh0g

■第2回シンポジウムの講演記録（最終回）■

「ふなずし」をテーマに開催した第2回シンポジウムの講演記録です。最終回は、漁師さん、農家さんなど様々な立場の視点から「ふなずし」を語る5名によるリレートークの後半とふなずし品評会の様子です。ぜひ御覧ください。

<http://www.pref.shiga.lg.jp/g/nosei/sekainougyouisan/kaiintsuusin/files/tenpu017-1.pdf>

■イベント・交流情報■

イベントの情報です。お時間がありましたらぜひお出かけください。なお最新の情報は、主催者ホームページ等で御確認ください。

◎7月1日「びわ湖の日」びわ湖の恵み再発見 平成29年7月1日（土）、2日（日）ビバシティ彦根

湖魚をはじめ、県産野菜や近江米など滋賀が育んだ地元食材から琵琶湖の大切さを考える展示で、皆様のお越しをお待ちしています。もちろん世界農業遺産のコーナーもあります。さらに「びわ湖の日」の前後の期間に、平和堂食品館において湖魚等の滋賀県産食材の販売も行われています。詳しくは、県ホームページ等で後日お知らせします。

◎女性のためのアグリカフェ開催！ 全5回開催 1回目は、平成29年6月28日（水）農・食でビジネスしたい人のための学びと出会いの場。やってみたらひらける世界がある！参加費は無料です。（事前の申込みが必要）日程・会場等詳しくはチラシを御覧ください。

http://www.pref.shiga.lg.jp/hodo/e-shinbun/gc00/files/aguricafea4_01.pdf

◎びわ湖の日連続講座 全3回開催 1回目は、平成29年7月9日（日）

7月1日「びわ湖の日」にちなみ、滋賀県と立命館大学の連携による連続講座を開催します。

この機会に、私たちが琵琶湖とつながり、共に生きていくために何ができるのか、琵琶湖の価値や課題について考えてみませんか？

参加費は無料です。（事前の申込みが必要）日程・会場等詳しくはチラシを御覧ください。

<http://www.pref.shiga.lg.jp/hodo/e-shinbun/dl00/20170512.html>

■Facebook で情報発信中■

琵琶湖と共生する滋賀独自の農林水産業の姿など、「世界農業遺産」を目指す取組をお伝えしています。ぜひ御覧いただき、「いいね！」と「シェア」をお願いします。

【滋賀県農政課世界農業遺産推進係の Facebook】

<https://www.facebook.com/pref.shiga.giahs/>

■お問合せ先（事務局）■

本メールへの御意見や提案、お問い合わせ先は、下記のとおりです。

お気軽に御連絡ください。

滋賀県農政水産部農政課世界農業遺産推進係

〒520-8577 大津市京町4丁目1番1号

TEL077-528-3825 FAX077-528-4880

メール shiga-giahs@pref.shiga.lg.jp

■アドレス変更、配信解除、退会等■

事務局への届出により対応させていただきます。

■バックナンバー■

これまでの会員通信（バックナンバー）を県ホームページに掲載しています。

<http://www.pref.shiga.lg.jp/g/nosei/sekainougyouisan/kaiintsuusin/20161102kaiintsuusin.html>

■編集後記■

第17号（H29.6.15）

6月5日開催の「第1回世界農業遺産モニターツアー」は、お蔭さまで定員を上回る申込をいただき、無事に開催することができました。第2回のモニターツアーの企画を検討しているところです。また、皆さんに興味をもっていただける企画をお知らせしたいと思っています。今後ともよろしくお願いします。（Staff A）